

内閣府沖縄総合事務局 官庁ガイド

こんな仕事をしています

沖縄総合事務局は、沖縄の振興開発を一元的・効率的に推進するために設置された国の総合出先機関で、内閣府、財務省、農林水産省、経済産業省、国土交通省等の地方支分部局の業務を行っています。職員数は約850名で、業務内容は、道路、港湾空港等の整備、農林水産業の基盤整備等の公共事業やその他沖縄の振興に直接関係のある各省庁の仕事を含んでおり、極めて広範にわたっています。

※業務内容の詳細は、当局ホームページから確認できます。⇒ホームページ：<https://www.ogb.go.jp/Soshiki/about>



首里城の復元整備



那覇港第二クルーズバースの整備



初任者(新人)研修の様子



沖縄都市モノレール3両化

採用状況

(単位：人(カッコ内はうち女性数))

採用区分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
行政区分	15(7)	7(3)	11(5)	10(4)	13(8)
技術系区分	10(1)	12(5)	14(1)	19(8)	9(1)
財務専門官	0	3(1)	1(1)	2(0)	3(1)
合計	25(8)	22(9)	26(7)	31(12)	25(10)

※令和6年12月1日現在

職場の魅力PR

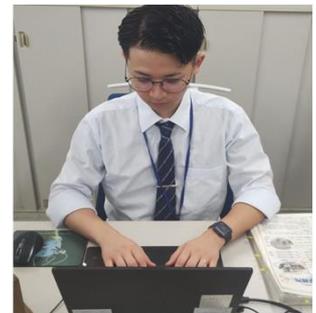
- ◆ 沖縄の振興に広く携わることができる、やりがいのある職場です。
- ◆ 仕事のスケールが大きく、社会情勢と密接なつながりがあるため、日々刺激があり、励みになります。
- ◆ 研修による職員の能力向上や福利厚生の充実、又、フレックスタイム制の導入をはじめとするワークライフバランスの推進等、働き方改革に積極的に取り組んでいます。

採用されたら

- 勤務地・・・那覇市所在の本局勤務のほか、沖縄本島内に所在する事務所、宮古島、石垣島の事務所で勤務することもあります。
- 研修・・・階層別研修、スキル向上研修、実務研修など、多彩な研修を行っています。
- 異動・・・概ね2～3年をめどに異動します。基本的には沖縄県内での異動となりますが、本府(東京都)、関係省庁等への出向も可能です。

先輩からのメッセージ

私は、沖縄の振興・発展に携わりたいと思い、沖縄総合事務局を志望しました。現在は会計業務(予算関係)を担当しており、予算の執行管理等を通じて、縁の下の力持ちとして、職員が円滑に業務に取り組めるよう日々努めています。また、当局では働きやすい環境づくりにも力を入れており、上司と相談してフレックスタイム制やテレワーク、特別休暇等を大いに活用しています(今年は新婚旅行のため、特別休暇と年次休暇を組み合わせることで9連休を取得しました。)。少しでも興味を持っていただけたら、ぜひ説明会・座談会へお越しください！



(令和5年1月1日採用(一般職行政区分))

連絡先

〒900-0006
 沖縄県那覇市おもろまち2-1-1
 那覇第2地方合同庁舎2号館
 内閣府沖縄総合事務局総務部人事課任用係
 Tel:098-866-0045

1日のスケジュール(あくまで1つの例です。)

9:30 出勤、メールチェック	13:00 上司と打合せ
10:00 予算の執行状況の確認	15:30 作業依頼対応等
10:30 作業依頼対応等	16:00 資料作成業務
12:00 お昼休み	18:15 業務終了



八重山財務出張所
 石垣農林水産センター
 石垣島農業水利事業所
 石垣港湾事務所
 八重山運輸事務所



宮古財務出張所
 宮古島農林水産センター
 宮古伊良部農業水利事業所
 平良港湾事務所
 宮古運輸事務所